

中讃流域下水道事業計画変更届出書

(大東川処理区)

令和3年度

香 川 県

Ⅱ 中讃流域下水道事業計画書（大東川処理区）

流域下水道管理者 香 川 県 知 事
工事着手の年月日 昭和52年12月14日
平成37年3月31日
工事完成の予定年月日 令和7年3月31日

目 次

第1表	流域関連公共下水道の予定処理区域及び流域下水道との接続箇所調書	5
第2表	計画降雨調書	13
第3表	吐口調書	13
第4表	管渠調書	14
第5表	処理施設調書	15
第6表	ポンプ施設調書	17
第7表	貯留施設調書	17

(第1表)

流域関連公共下水道の予定処理区域及び流域下水道との接続箇所調書								
流域関連公共下水道の予定処理区域の面積		2,130.5 2,251.7ヘクタール		流域関連公共下水道の予定処理区域内の地名		坂出市、宇多津町、丸亀市、綾川町の一部 「区域は下水道計画一般図表示のとおり」		
流域下水道処理区名称	市町名称	流域関連公共下水道名称	処理分区名称	面積(単位ヘクタール)	流域関連公共下水道との接続箇所の番号	流域関連公共下水道との接続箇所の位置	接続する流域下水道の幹線名	摘要
大東川	坂出市	坂出市公共下水道	坂出第五の一	9.2	大東川23号	坂出市富士見町二丁目	大東川幹線	流入水量 160 130m ³ /日 BOD 192 210mg/ℓ S S 150 160mg/ℓ
			坂出第五の二	12.8	大東川24号	坂出市青葉町		流入水量 160 140m ³ /日 BOD 185 218mg/ℓ S S 138 164mg/ℓ
			坂出第五の三	28.3	大東川25号	坂出市文京町二丁目		流入水量 590 550m ³ /日 BOD 200 221mg/ℓ S S 151 174mg/ℓ
			坂出第五の四	172.8	大東川26号	坂出市文京町一丁目		流入水量 3,650 3,140m ³ /日 BOD 207 218mg/ℓ S S 157 179mg/ℓ
			坂出第六の一	10.4 10.0	大東川27号	坂出市本町二丁目		流入水量 390 330m ³ /日 BOD 200 221mg/ℓ S S 147 167mg/ℓ
			坂出第六の二	45.5	大東川28号	坂出市本町三丁目		流入水量 1,190 1,060m ³ /日 BOD 196 216mg/ℓ S S 148 169mg/ℓ
				45.9	大東川28-1号	坂出市本町三丁目		
坂出第七	30.7	大東川29号	坂出市中央町	流入水量 690 590m ³ /日 BOD 196 215mg/ℓ S S 149 170mg/ℓ				

流域下水道処理区の名 称	市 町 村 名	流域関連公共下水道の名称	処理分区の 名 称	面積 (単位 ヲクター)	流域関連公共下水道との接続箇所の 番 号	流域関連公共下水道との接続 箇 所 の 位 置	接続する 流 域 下水道の 幹 線 名	摘 要
大 東 川	坂 出 市	坂 出 市 公 共 下 水 道	坂出第八	258.0 236.0	大 東 川 30 号	坂出市築港町 一丁目	大 東 川 幹 線	5,000 流入水量 3,940m ³ /日 BOD 258mg/ℓ S S 260mg/ℓ
			坂出第九	91.3	大 東 川 31 号	坂出市西大浜 北四丁目		900 流入水量 1,110m ³ /日 BOD 363mg/ℓ S S 360mg/ℓ
			坂出第十	19.0	大 東 川 32 号	坂出市川崎町		50 流入水量 70m ³ /日 BOD 417mg/ℓ S S 400mg/ℓ
	宇 多 津 町	宇 多 津 町 公 共 下 水 道	宇多津第一	234.7	宇 多 津 1 号	宇多津町大字 浜字浜九番丁	宇 多 津 幹 線	流入水量 6,360m ³ /日 BOD 244mg/ℓ S S 189mg/ℓ
			宇多津第二	39.0	宇 多 津 2 号	宇多津町字 平山		流入水量 770m ³ /日 BOD 207mg/ℓ S S 156mg/ℓ
			宇多津第三	189.2 191.8	宇 多 津 3 号	宇多津町字 平山		流入水量 3,610m ³ /日 BOD 218mg/ℓ S S 192mg/ℓ
			宇多津第四	23.2	大 東 川 32 号	坂出市川崎町	大 東 川 幹 線	流入水量 1,490m ³ /日 BOD 24mg/ℓ S S 21mg/ℓ
	丸 亀 市	丸 亀 市 流 域 関 連 公 共 下 水 道	飯山第一	— 2.7	— 大 東 川 11-2 号	— 丸 亀 市 飯 山 町 下法軍寺	大 東 川 幹 線	— 流入水量 20m ³ /日 BOD 150mg/ℓ S S 100mg/ℓ
			飯山第二	13.6	大 東 川 12-1 号 大 東 川 12-2 号	丸 亀 市 飯 山 町 下法軍寺 丸 亀 市 飯 山 町 下法軍寺		80 流入水量 90m ³ /日 BOD 171mg/ℓ S S 129mg/ℓ

流域下水道処理区 の名称	市町村名	流域関連 公共下水道 の名称	処理分区の 名称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の位置	接続する 流域 下水道の 幹線名	摘 要
大東川	丸亀市	丸亀市流域 関連公共 下水道	飯山第三	13.8	大東川 13-1号	丸亀市飯山町 下法軍寺	大東川 幹線	流入水量 100 100m ³ /日 BOD 263 389mg/ℓ S S 200 156mg/ℓ
					大東川 13-2号	丸亀市飯山町 下法軍寺		
					大東川 13-3号	丸亀市飯山町 川原		
			飯山第四	90.7 93.1	大東川 14-1号	丸亀市飯山町 川原		流入水量 680 920m ³ /日 BOD 209 155mg/ℓ S S 162 155mg/ℓ
					大東川 14-2号	丸亀市飯山町 川原		
					大東川 14-3号	丸亀市飯山町 川原		
					大東川 14-4-1号	丸亀市飯山町 川原		
					大東川 14-4号	丸亀市飯山町 川原		
			飯山第五	18.6	大東川 15-1号	丸亀市飯山町 川原		流入水量 220 240m ³ /日 BOD 212 189mg/ℓ S S 159 142mg/ℓ
					大東川 15-2号	丸亀市飯山町 東坂元		
					大東川 15-3号	丸亀市飯山町 東坂元		
			飯山第六	48.6	大東川 16-1号	丸亀市飯山町 東坂元		流入水量 440 480m ³ /日 BOD 209 187mg/ℓ S S 156 142mg/ℓ
					大東川 16-2号	丸亀市飯山町 東坂元		
			飯山第七	64.1	大東川 17-1号	丸亀市飯山町 東坂元		流入水量 530 600m ³ /日 BOD 212 189mg/ℓ S S 161 140mg/ℓ
					大東川 17-2号	丸亀市飯山町 東坂元		

流域下水道処理区 の名称	市町 村名	流域関連 公共 下水道 の名称	処理分区の 名称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公 共下水道と の接続箇 所の位置	接続する 流域 下水道の 幹線名	摘 要
大 東 川	丸 亀 市	丸 亀 市 流 域 関 連 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道	岡	26.9	大東川 11-2号	丸亀市飯山町 下法軍寺	大東川 幹線	流入水量 220m ³ /日 BOD 178mg/ℓ S S 139mg/ℓ 飯山第一へ流入
			西坂元	23.7	大東川 14-4号	丸亀市飯山町 川原		流入水量 320m ³ /日 BOD 200mg/ℓ S S 170mg/ℓ 飯山第四へ流入
			三谷	48.2	大東川 17-2号	丸亀市飯山町 東坂元		流入水量 490m ³ /日 BOD 192mg/ℓ S S 141mg/ℓ 飯山第七へ流入
			綾歌第一	9.0	大東川 5号	丸亀市綾歌町 栗熊東	大東川 幹線	流入水量 50m ³ /日 BOD 150mg/ℓ S S 125mg/ℓ
			綾歌 第二一	9.0	大東川 6-1号	丸亀市綾歌町 栗熊東		流入水量 110m ³ /日 BOD 167mg/ℓ S S 122mg/ℓ
			綾歌 第二二	7.0	大東川 6-2号	丸亀市綾歌町 栗熊東		流入水量 70m ³ /日 BOD 200mg/ℓ S S 140mg/ℓ
			綾歌第三	86.8	大東川 7号	丸亀市綾歌町 栗熊東		流入水量 940m ³ /日 BOD 201mg/ℓ S S 245mg/ℓ

流域下水道処理区 の名称	市町 村名	流域関連 公共 下水道 の名称	処理分区の 名称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の番号	流域関連公 共下水道と の接続箇所 の位置	接続する 流域 下水道の 幹線名	摘 要	
大 東 川	丸 亀 市	丸 亀 市 流 域 関 連 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道	綾歌第四	20.0	大東川 8号	丸亀市綾歌町 栗熊東	大 東 川 幹 線	流入水量 160 260m ³ /日	
			BOD 331 265mg/ℓ						
			S S 254 361mg/ℓ						
			流入水量 50 60m ³ /日						
			BOD 175 160mg/ℓ						
S S 150 120mg/ℓ									
			綾歌 第六の一	52.0	大東川 10-1号	丸亀市綾歌町 富熊		流入水量 730 900m ³ /日	
								BOD 198 168mg/ℓ	
								S S 150 128mg/ℓ	
			綾歌 第六の二	5.6	大東川 10-2号	丸亀市綾歌町 富熊		流入水量 20m ³ /日	
								BOD 300 150mg/ℓ	
								S S 200 100mg/ℓ	
			赤坂	36.7	大東川 7号	丸亀市綾歌町 栗熊東	大東川 幹線	流入水量 - 160m ³ /日	
								BOD - 162mg/ℓ	
								S S - 123mg/ℓ 綾歌第三へ流入	

流域下水道処理区の名 称	市 町 名	流域関連公共下水道の名称	処理分区の名 称	面積 (単位:ヘクタール)	流域関連公共下水道との接続箇所の番 号	流 域 関 連 公 共 下 水 道 と の 接 続 箇 所 の 位 置	接続する流 域 下水道の幹 線 名	摘 要
大東川	綾川町	綾川町流域関連特定環境保全公共下水道	綾南第一	119.9	綾南1号	綾川町陶	綾南幹線	流入水量 1,180m ³ /日 BOD 185 S S 190mg/ℓ S S 147mg/ℓ
			綾南第二	40.8	綾南2-1号 綾南2-2号 綾南2-3号	綾川町西村北		流入水量 450m ³ /日 BOD 194mg/ℓ S S 146mg/ℓ
					綾南2-4号	綾川町陶		
			綾南第三	134.1	綾南3-1号 綾南3-2号 綾南3-3号 綾南3-4号 綾南3-5号 綾南3-6号 綾南3-7号 綾南3-8号 綾南3-9号 綾南3-10号 綾南3-11号 綾南3-12号 綾南3-13号 綾南3-14号	綾川町萱原		流入水量 1,610m ³ /日 BOD 149 S S 204mg/ℓ S S 155mg/ℓ
					綾南3-15号 綾南3-16号	綾川町滝宮		

流域下水道処理区の名 称	市 町 村 名	流域関連公共下水道の名称	処理分区の名 称	面積 (単位 ヘクタール)	流域関連公共下水道との接続箇所の番 号	流域関連公共下水道との接続箇所の位 置	接続する流域下水道の幹線名	摘 要
大東川	綾川町	綾川町流域関連特定環境保全公共下水道	綾南第四の一	13.4	綾南4-1号 綾南4-2号	綾川町小野	綾南幹線	流入水量 120m ³ /日 BOD 360mg/ℓ S S 260mg/ℓ
					綾南4-3号 綾南4-4号 綾南4-5号			
			綾南第四の二	6.6	大東川4-1号	綾川町羽床下	大東川幹線	流入水量 50m ³ /日 BOD 200mg/ℓ S S 150mg/ℓ
			綾南第四の三	9.2	大東川4-2号	綾川町羽床下		流入水量 50m ³ /日 BOD 200mg/ℓ S S 150mg/ℓ
			綾南第四の四	19.2	大東川4-3号	綾川町羽床下		流入水量 150m ³ /日 BOD 175mg/ℓ S S 133mg/ℓ
			綾上第一	73.5	大東川1号	綾川町山田下		流入水量 740m ³ /日 BOD 191mg/ℓ S S 145mg/ℓ
			綾上第二の一	35.2	大東川2-1号 大東川2-2号 大東川2-2-1号~ 大東川2-2-20号	綾川町山田下		流入水量 810m ³ /日 BOD 542mg/ℓ S S 392mg/ℓ
			綾上第二の二	7.9	大東川2-3号~ 大東川2-5号	綾川町牛川		流入水量 160m ³ /日 BOD 257mg/ℓ S S 186mg/ℓ

流域下水道処理区の名 称	市 町 村 名	流域関連公共下水道の名称	処理分区の名 称	面積 (単位 ヲクター)	流域関連公共下水道との接続箇所の番 号	流域関連公共下水道との接続箇所の位 置	接続する流域下水道の幹線名	摘 要
大 東 川	綾 川 町	綾 川 町 流 域 関 連 特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道	綾上 第三の一	21.1	大東川3-1号 大東川 3-2-1号～ 大東川 3-2-6号	綾川町牛川	大 東 川 幹 線	流入水量 190m ³ /日 B O D 193mg/ℓ S S 147mg/ℓ
					大東川3-2号 大東川 3-2-7号～ 大東川 3-2-12号 大東川3-3号 大東川 3-3-1号～ 大東川 3-3-16号 大東川3-4号 大東川 3-4-1号～ 大東川 3-4-14号	綾川町羽床上		
			綾上 第三の二	18.1	大東川 3-5号～ 大東川3-7号 大東川 3-5-1号～ 大東川 3-5-6号 大東川 3-6-1号～ 大東川 3-6-7号 大東川 3-7-1号～ 大東川 3-7-5号 大東川 3-8号～ 大東川3-10号 大東川 3-8-1号～ 大東川 3-8-2号 大東川 3-9-1号～ 大東川 3-9-3号 大東川 3-10-1号～ 大東川 3-10-14号	綾川町羽床上		流入水量 430m ³ /日 B O D 505mg/ℓ S S 363mg/ℓ
					大東川 3-11号	綾川町羽床上		
			綾上 第三の三	18.6	大東川 3-12号	綾川町羽床上		B O D 200mg/ℓ
								S S 150mg/ℓ

(第2表)

計 画 降 雨 調 書						
流域下水道処理区 の名称	市町村名	流域関連公 共下水道の 名称	処理分区の 名称	計画降雨		摘要
				一時間当 たりの降雨量 (単位 ミ リメートル)	確率年	
該当なし						

(第3表)

吐 口 調 書							
流域下水道 処理区 の 名 称	吐口の 種類	吐口の番号 又は名称	吐口の位置	計画放流量	放流先 の 名 称	放流先 の 水 位	摘要
大 東 川	処理施設	大東川浄化 センター 放流渠	坂出市番の 州緑町地先	日最大 35,010 35,390m ³ /日 0.405 0.410m ³ /sec	瀬戸内海 (備讃瀬戸)	— -1.391m	
	処理施設	灌水用 送水管	大東川浄化 センター 砂ろ過槽 綾歌郡宇多 津町字吉田	日最大 520m ³ /日 0.006m ³ /sec	灌水用 送水管	— +2.500m	番の州 公園道 路緑地 瀬戸大 橋記念 公園

(第4表)

流域下水道処理区 の名称	管 渠 調 書							摘要
	幹線名	位 置		最大内の り寸法(単位 ミリメートル)	最小内のり 寸法(単位ミ リメートル)	延 長 (単位メートル)	点検箇所 の数	
		起 点	終 点					
大 東 川	大東川幹線	宇多津町 字吉田	綾川町 山田下	1,800	100	21,130	1	マンホールか らの管内目視 または管口カ メラを用い概 ね5年に1回以 上点検
	綾南幹線	丸亀市綾 歌町栗熊 東	綾川町 陶	800	250	6,110	2	マンホールか らの管内目視 または管口カ メラを用い概 ね5年に1回以 上点検
	宇多津幹線	坂出市番 の州公園	宇多津町 大字浜字 浜九番丁	1,700× 2,250	1,200	1,320	—	
計						28,560	3	

(第5表)

処 理 施 設 調 書								
終 末 処理場等 の 名 称	位 置	敷地 面積 (単位 ヘクタール)	計画 放流 水質	処理 方法	処 理 能 力		計画処理 人 口	摘 要
					晴 天 日最大 (単位 立方メートル)	雨 天 日最大 (単位 立方メートル)		
大 東 川 浄 化 センター	宇多津町 字吉田地 内	12.1	B O D 15mg/L	標 準 活 性 汚泥法	35,010 37,980	35,010 37,980	57,290 60,880	計画下水量(日最大) 35,010 35,390m ³ /日 流入水質 B O D 230 229mg/L

終末処理場等の敷地内の主要な施設						
終末処理場等の名称	主要な施設の名称	個数	構造	能力	摘要	
大東川浄化センター	沈砂池	2池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約 1,800m ³ /m ² ・日	2 / 2	
	揚水ポンプ	2台 2台	汚水ポンプ	約 18m ³ /分・台 約 10m ³ /分・台		
	分水タンク	1池	鉄筋コンクリート造り		1 / 1	
	調整池	4池	鉄筋コンクリート造り	貯留能力 約 7,650m ³	4 / 4	
	最初沈殿池	6池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約 50m ³ /m ² ・日	6 / 7 6 / 6	
	曝気槽	6池	鉄筋コンクリート造り	曝気時間 約 8時間	6 / 7 6 / 6	
	送風機	3台 1台		風量 約 70m ³ /分・台 約 50m ³ /分・台	3 / 3 1 / 2	
	最終沈殿池	6池	鉄筋コンクリート造り	水面積負荷 約 20m ³ /m ² ・日	6 / 7 6 / 6	
	次亜塩注入設備	1台	市販次亜による注入方式	接触時間 約 15分以上	1 / 1	
	汚泥濃縮タンク	2槽	鉄筋コンクリート造り 重力式	固形物負荷量 約 60kg/m ² ・日	2 / 2	
	機械濃縮タンク	1槽	機械式濃縮機	固形物量 約 3,200kg/日	1 / 2	
	汚泥消化タンク	2槽	鉄筋コンクリート造り	消化日数 約 30日	2 / 2	
	ガスタンク	1基	水封式(鋼板製)	滞留時間 約 12時間	1 / 1	
	消化汚泥貯留タンク	1槽	鉄筋コンクリート造り	滞留時間 約 2時間	1 / 1	
	汚泥脱水設備	1台	ベルトプレス脱水機	ろ過速度 約 80kg/m・時 ろ布幅 2m : 1台	1 / 0	
		3台	圧入式スクリーンプレス脱水機	処理能力 276 kg-ds/時 スクリーン径 φ900	3 / 4	
電気設備	1式		受変電設備、運転操作設備 中央監視設備等			
建築物	1式		管理棟、ポンプ室、機械棟、 汚泥棟、機械濃縮棟等			
放流渠	1式		内径 1,500mm 延長 3,280m			

(第6表)

ポンプ施設調書						
ポンプ施設の名 称	流域下水道 処理区の名 称	ポンプ施設の 位 置	敷 地 面 積 (単位 ヘクタール)	1 分間の揚水量 (単位 立方メートル)		摘 要
				晴 天 時 最 大	雨 天 時 最 大	
綾南第一中継 ポンプ場	大東川処理区	綾川町陶	約 0.072	1.60 1.62		
綾南第二中継 ポンプ場	大東川処理区	綾川町滝宮	約 0.085	3.51 3.54		

ポンプ施設の敷地内の主要な施設					
ポンプ施設の名 称	主要な施設の名 称	数	構 造	能 力	摘 要
綾南第一中継 ポンプ場	汚水ポンプ	2 台	水中汚水ポンプ	2.12m ³ /分・台	内予備 1 台
綾南第二中継 ポンプ場	汚水ポンプ	3 台	水中汚水ポンプ	2.50m ³ /分・台	内予備 1 台

(第7表)

貯留施設調書				
流 域 下 水 道 処 理 区 の 名 称	貯留施設の名 称	貯留施設の位置	貯 留 能 力 (単位 立方メートル)	摘 要
該当なし				

第6章 毎会計年度の工事費の予定額及びその予定財源

1. 事業費内訳書
2. 流域関連公共下水道事業を実施する市町村の費用負担金とその考え方
3. 下水道事業に関する財政計画書

第6章 毎会計年度の工事費の予定額及びその予定財源

1. 事業費内訳書

事業費内訳書

(単位：千円)

費目	金額	摘要
管渠施設工	15,109,300 17,687,700	
中継ポンプ場施設工	1,270,900 1,487,800	
処理場施設工	15,331,200 17,947,500	
用地費及補償費	1,842,000 1,842,000	
事務費	1,598,900 1,871,800	(総事業費－用地費及び補償費) × 4.8%
総事業費	35,152,400 40,836,900	

2. 流域関連公共下水道事業を実施する市町村の費用負担金とその考え方

(1) 建設費

補助対象事業については、補助対象事業費より国費を除いた額について、県と関連市町との折半負担とする。単独事業については、県と関連市町との折半負担とする。

(2) 維持管理費

維持管理費は、市町費を充てる。

3. 下水道事業に関する財政計画書

(単位：百万円)

年次	イ. 経費の部								
	建設改良費					起債元利償還費	維持管理費	その他	合計
	管渠	ポンプ場	処理場	計	うち用地費				
過年度 (～R2年度まで)	17,330.1 17,571.8	1,380.0 1,445.3	17,927.1 17,984.6	36,637.2 37,001.7	1,842.0 1,842.0	9,360.3 9,094.5	10,429.7 10,457.6	-	56,427.2 56,553.8
令和3年度	-	-	359.8	359.8	-	180.9	452.9	-	993.6
令和4年度	26.0	28.9	229.7	284.6	-	186.5	464.9	-	936.0
令和5年度	-	-	340.7	340.7	-	174.2	462.8	-	977.7
令和6年度	100.4	148.6	175.8	424.8	-	180.3	462.3	-	1,067.4
令和6年度	-	-	1,695.9	1,695.9	-	161.4	472.6	-	2,329.9
令和6年度	59.4	146.5	1,306.6	1,512.5	-	169.9	460.4	-	2,142.8
令和6年度	-	-	1,695.9	1,695.9	-	157.7	482.5	-	2,336.1
令和6年度	11.0	82.7	1,519.6	1,613.3	-	165.5	456.0	-	2,234.8
合計	17,330.1 17,768.6	1,380.0 1,852.0	22,019.4 21,216.3	40,729.5 40,836.9	1,842.0 1,842.0	10,034.5 9,796.7	12,300.5 12,301.2	-	63,064.5 62,934.8

記載要領

1. 流域関連公共下水道は、「建設改良費」の欄に建設費負担金、「維持管理費」の欄に管理運営費負担金を含む。
2. 「起債元利償還費」の欄には、企業債取扱諸費を含む。

(単位：百万円)

年次	ロ. 財源の部												
	建設改良費							維持管理費及び起債元利償還費					合計
	国費	起債	他会計繰入金	市町分担金			その他	計	市町分担金	他会計繰入金	その他	計	
起債				市町費	計								
過年度 (～R2年度まで)	21,931.5 22,122.6	6,514.7 6,599.7	831.9 831.7	-	-	7,353.2 7,441.8	6.1 6.1	36,637.4 37,001.9	8,308.2 8,002.5	11,445.9 11,494.2	35.7 55.2	19,789.8 19,551.9	56,427.2 56,553.8
令和3年度	205.8 139.7	74.0 58.0	3.0 14.1	-	-	77.0 72.8	-	359.8 284.6	571.6 466.5	62.2 184.4	-	633.8 651.4	993.6 936.0
令和4年度	173.4 209.2	81.0 103.0	2.8 4.8	-	-	83.5 107.8	-	340.7 424.8	576.3 466.6	60.7 175.5	-	637.0 642.6	977.7 1,067.4
令和5年度	1,043.3 948.9	245.0 200.0	81.3 81.8	-	-	326.3 281.8	-	1,695.9 1,512.5	581.0 503.6	53.0 126.2	-	634.0 630.3	2,329.9 2,142.8
令和6年度	1,043.3 1,016.4	245.0 216.0	81.3 82.5	-	-	326.3 298.4	-	1,695.9 1,613.3	585.8 502.5	54.4 118.5	-	640.2 621.5	2,336.1 2,234.8
小計	2,465.8 2,314.2	645.0 577.0	168.4 183.2	-	-	813.1 760.8	0.0 0.0	4,092.3 3,835.2	2,314.7 1,939.2	230.3 604.6	0.0 2.0	2,545.0 2,545.8	6,637.3 6,381.0
合計	24,397.3 24,436.8	7,159.7 7,176.7	1,000.3 1,014.9	-	-	8,166.3 8,202.6	6.1 6.1	40,729.7 40,837.1	10,622.9 9,941.7	11,676.2 12,098.8	35.7 57.2	22,334.8 22,097.7	63,064.5 62,934.8
下水道使用料※関連事項	接続率： — (R3年度：初年度) → — (R6年度：最終年度) 講じる対策： (関連公共で接続率向上に取り組んでいる)												
	有収率： — (R3年度：初年度) → — (R6年度：最終年度) 講じる対策：現状維持 (関連公共で有収率向上に取り組んでいる)												
	その他講じる対策 (特になし)												

記載要領

1. 「建設改良費」の「その他」の欄には、工事費負担金、都道府県補助金等を記載する。なお、流域下水道は建設費負担金を含んで記載する。
2. 「維持管理費及び起債元利償還費」の「その他」の欄には都道府県補助金、積立金取り崩し額等を記載する。なお、流域下水道は管理運営費負担金を含んで記載する。
3. 下水道使用料については、最近の有収水量の動向、人口・世帯数の見直し(国立社会保障・人口問題研究所の推計の参照)、企業立地の見直し等を踏まえた上で算定すること。
4. 「下水道使用料※関連事項」の講じる対策の記載にあたっては、「下水道経営改善ガイドライン(国土交通省、日本下水道協会)」も必要に応じて参照すること。
5. 「下水道使用料※関連事項」の「その他の講じる対策」欄には、例えば、下水道使用料の見直し検討や徴収対策の取込について記載する。

第7章 その他の書類

1. 施設の設置に関する方針
2. 施設の機能の維持に関する方針
3. 汚泥の最終処分計画及び処分地
4. 全体計画縮小に伴う問題点の整理
5. 関連市町村の意見の概要

第7章 その他の書類

1. 施設の設置に関する方針（様式1）

主要な施策	整備水準				事業の重点化・効率化の方針	中期目標を達成する主要な事業	備考	
	指標等		現在 (令和2年度末)	中期目標 (令和10年度末)				長期目標
汚水処理	下水道処理人口普及率	坂出市	26.8%	42.9%	45.2%	・平成27年度に策定した「第4次香川県全域生活排水処理構想」に基づき汚水処理整備を進め普及率の向上を図る。また、流域関連公共下水道事業の整備促進による流入量増加に対応するため、水処理施設を順次整備する。	・水処理施設(5,6系)整備事業	
		宇多津町	88.1%	94.9%	98.0%			
		丸亀市	30.8%	46.7%	71.7%			
		綾川町	36.4%	40.8%	41.7%			
		合計	38.8%	52.2%	61.0%			
	水処理施設能力	24,000m ³ /日	37,980m ³ /日	37,980m ³ /日				
汚泥の再生利用	燃料又は肥料として有効利用された割合		—	—	—	—	将来において検討していく予定	
その他(処理水の有効利用)	処理水利用量		320m ³ /日	320m ³ /日	320m ³ /日	—	—	
耐水化	水害時における機能確保率	処理場	揚水機能が確保された施設数(管理棟ポンプ室):1	0% (0/1)	0% (0/1)	100% (1/1)	—	高潮 将来において検討していく予定
			沈殿機能が確保された施設数(水処理施設):1	0% (0/1)	0% (0/1)	100% (1/1)	—	
			汚泥処理機能が確保された施設数(汚泥処理棟,機械濃縮棟):2	0% (0/2)	0% (0/2)	100% (2/2)	—	
		ポンプ場	揚水機能が確保された施設数(MP):1	0% (0/0)	0% (0/0)	100% (1/1)	—	L2洪水 将来において検討していく予定
耐震化	災害時における機能確保率	主要な管渠	88.8% (25.4km/28.6km)	94.4% (27.0km/28.6km)	100% (28.6km/28.6km)	施設重要度の設定結果に基づいて順次耐震化を図るとともに応急復旧用資器材の備蓄を進め、災害時に必要な下水処理機能の確保を進める。	・大東川幹線耐震化工事 ・大東川浄化センター耐震化工事(沈沙池ポンプ棟・消毒施設) ・綾南第一中継ポンプ場耐震化工事	
		下水処理場	33.3% (1/3)	66.7% (2/3)	100% (3/3)			
		ポンプ場	0% (0/2)	50% (1/2)	100% (2/2)			

2. 施設の機能の維持に関する方針（様式2）

a) 主要な施設に係る維持に関する方針

i) 計画的な点検・調査の頻度

主要な施設	点検・調査の頻度
管渠施設	1回/10年の頻度で調査を実施。なお、腐食環境下は、1回/5年で調査を実施。
汚水ポンプ施設 (ポンプ本体)	1回/年で目視点検を実施。健全度評価を5年/回で実施。異常有りの場合、詳細調査を実施。
水処理施設 (送風機本体)	1回/年で目視点検を実施。健全度評価を5年/回で実施。異常有りの場合、詳細調査を実施。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	1回/年で目視点検を実施。健全度評価を5年/回で実施。異常有りの場合、詳細調査を実施。

ii) 診断結果を踏まえた修繕・改築の判断基準

主要な施設	修繕・改築の判断基準
管渠施設	管渠・マンホールにおいては緊急度 ^{※1} I及びIIで改築を実施。
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	健全度 ^{※2} 2以下で改築を実施。
水処理施設 (送風機本体)	健全度 ^{※2} 2以下で改築を実施。
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	健全度 ^{※2} 2以下で改築を実施。

※1：(公社)日本下水道協会：下水道維持管理指針-実務編-2014年版、p117に基づく緊急度。

※2：国土交通省：下水道事業のストックマネジメント実施に関するガイドライン-2015年版-平成27年11月、p85に基づく健全度。

iii) 中期的な改築事業の概要（平成30年度～令和4年度）

主要な施設	改築事業の概要
管渠施設	管渠 597.7m、マンホール蓋 318 箇所
汚水・雨水ポンプ施設 (ポンプ本体)	該当なし
水処理施設 (送風機本体)	送風量：約 70 m ³ /分×1 台
汚泥処理施設 (汚泥脱水機)	脱水能力：約 276 kg-ds/時間×1 台

b) 長期的な改築の需要見通し

改築の需要見通し (年当たりの概ねの事業規模の試算)	試算年次	試算の前提条件
年当たり概ね 8.3 億円	概ね 100 年後	管渠は 75 年で改築 処理場・ポンプ場 (土木建築) は 75 年で改築 処理場・ポンプ場 (機械電気) は 25 年で改築